



議会だより とうえい

もくじ

- 6月定例会概要報告 P2-4
- 一般質問ダイジェスト P5-9
- Sアラートって何？／
9月定例会開催日程(予定)／編集後記 P10

古戸字森島・
鴨山1号橋から見た鴨山川

設楽町との町境・小林字中田を水源とする。津具からの水梨川と合流して町内にそぞぎ、振草川・大千瀬川と名を変えて天竜川へといたる。川沿いの鴨山林道は、かつては5t トラックも走り、御用林(現在は郡・民有林)から豊かな林産資源を運んだ。

令和2年第2回議会定例会開催

6月8日から17日までの日程で開催した
議論の概要をお知らせします。

一般会計補正予算

反対討論

浅尾もと子 議員

コロナ関連の事業者支援策や小中学校の給食費無償化など大賛成だが、次の理由で反対する。

①スマートフォンの防災ラート」(946万円)

では全町民の命と財産を守れない。新たに30基の屋外スピーカーでも町内全域に音声が届

「意見を聞くだけ」と答弁。

②「環境保全条例審議会」は、地方自治法上、条例で設置するべき

は、来年2月にも使えない地域に戸別受信機の設置を求める。

要綱などによると審議会の議長が運営を統括し、委員の意見を自律的に決め、パブリックコメント実施を諮問し、町が提示する最終案も審議する。単なる意見聴取とは言えない。町が任意で選んだ委員に責任を負わせる運営は見直して「附属機関」として設置し直すべきだ。

受信方法でも完璧ではなく、故障など維持管理費用は多額であった。国の法が改正され、方式を変えなくてはならないため整備するものである。

賃貸契約を締結する、扱いが決まっていないカメラの寄付を受け多額の費用を支払う等々自治法違反ではないかと強く疑いたくなる施策をいくつか展開した。

賛成討論

森田 昭夫 議員

①「附属機関」だ（同法第138条の4第3項）。よって委員への「報償

費」支出は疑義が残る。

町は、おおよそ「時間改正でアナログ発信をデジタル化するものである。これまでの戸別

受信方法でも完璧ではなく、故障など維持管理費用は多額であった。国の法が改正され、方式を変えなくてはならないため整備するものである。

自治法違反を指摘すれば自治法違反であると指摘しているが、短期的に招集する機関は諮問委員会で、要綱・要領を根拠に設置し費用は報償費が適正で問題はない。むしろ、検討中の案件に、議員が口をはさむことは執行

賃貸契約を締結する、扱いが決まっていないカメラの寄付を受け多額の費用を支払う等々自治法違反ではないかと強く疑いたくなる施策をいくつか展開した。



常任委員会報告

総務経済委員会（概要）・・・

一般会計補正予算

問 特別定額給付金（1人10万円）の確定申告は必要か。

答 新型コロナウイルス感染症等のため国税関係法律の臨時特例に関する法律で非課税所得として規定、確定申告の必要はない。

問 役場倉庫の設計委託料とは。

答 火災で焼失した倉庫を中学生の駐輪場も併せて建築する計画の設計委託である。

問 プレミアム商品券（約1・946万円）の積算根拠は。全町民が上限5セント（6千円券が5千円）購入できる積算である。

問 既設のアナログ受信機はいつ撤去するのか。

答 使用できなくなるのは来年（令和3年）2月を予定している。屋外スピーカー30基、Sアラート導入が完了した時点でアナログからデジタルに移行する。屋外スピーカーは本年8月から10月を中途に整備する予定。各戸の受信機は来年度中に撤去の方法を含めて町民に負担のかからない方法で検討している。

答 そういうことと伴う予算補正である。

答 水道3事業（簡易水道・公共下水道・農業集落排水）を公営企業化し、複式簿記を導入するために職員給を補正するのか。

賛成意見

この内容で前回の議会でも議決しており問題ない。町の財政は危機的な状況にあり、財政を豊かにするための努力は議員の義務であり賛成。

答 地方財政の拡充を

求める意見書

（春の自治体キャラバン実行委員会 陳情）

1. 全国どこに住んでいても健康で文化的な生活が営めるよう地方財政を拡充せよ。
2. 地方交付税は法定率を抜本的に引き上げること。
3. 施設の耐震化や建て替えの財政措置を充実せよ。
4. 地方自治体間の財源格差は交付税や補助金の拡充など国の責任と負担で是正すること。
5. 災害からの復旧・復興、新型感染症の対応等の財

【反対意見】
・コロナ対策で20兆円の国債（借金）を発行しなければならない状況で国にも限度がある。地方自治体は効率の良い運営を行なう歳出削減を図るべき。子どもが小遣いを欲しがるような陳情はすべきでないので反対。

賛成意見
源は全額国が負担せよ。

【賛成多数で可決 総理大臣・財務大臣・総務大臣に送付】

文教福祉委員会（概要）

一般会計補正予算

問 福祉施設消毒費用補助金（144万円）

の内容は。

答 新型感染症が施設内（高齢者・児童・障害者福祉施設）で発生した時の消毒の補助金で、今日現在発症はないので支出はない。

問 審議会委員の任用根拠と報償費の根拠は。

答 全審議会委員の座長の選任理由と経緯は。

問 環境衛生費の報償費（約19万円）環境保全審議会委員の座長の選任理由と経緯は。

答 座長は町と連携協定している大学教授で、産業政策が専門であるが、環境政策にも詳しい方にお願いした。

問 タブレットを小学校130台、中学校80台整備（1,315万円）するが、各家庭についてどのように考えているか。

答 現在児童113人、生徒62人で残りは教員用と予備機である。感染症の第2・3波時にはオンライン事業を検討したい。Wi-Fi環境はないと回答した家庭は小学校17・9%（19人）、中学校16・9%（10人）で貸し出し用ルーターの経費も含まれている。

問 タブレットの将来の維持はどうするのか。

答 提案は9月定例会を予定しており、恒久的な会ではなく今年度だけの会であり要綱で設置した。

問 オンライン事業が受けられるることは素晴らしいことだが、格差によって悲しい思いをする子どもを生まないためにしっかりと詰めておいていただきたい。事態が起つてからではなく十分な予測をし、あらかじめ対策を立ておくことが大事ではないか。

答 審議会設置要綱を定め委嘱した。報償費は町の条例に基づいて計上した。

問 要綱で設置ではなく条例で制定した付属機関でなければと思うが。

答 予定しており、恒久的な会ではなく今年度だけの会であり要綱で設置した。

問 タブレットの将来の維持はどうするのか。

答 買取でありバッテリーの故障や接続ジャックの故障が考えられるが、5年間保証の範囲で修理が可能である。5年後以降は更新時期が来るるので改めて学習端末の財源を含め検討しなければならないが、当面かかる費用はあまりないと考えている。

問 オンライン事業が受けられるることは素晴らしいことだが、格差によって悲しい思いをする子どもを生まないためにしっかりと詰めておいていただきたい。事態が起つてからではなく十分な予測をし、あらかじめ対策を立ておくことが大事ではないか。



答 GIGAスクール構想を進めるにこよってどのような事態が起るか各家庭の状況を一つ一つぶさに予想しながら対応し、それに関する予算をお願いすることもある。今後検討をさらに進める。

答 とりあえずタブレットを家に持ち帰る状況は少しあとになる。第2波のコロナの影響で臨時休校しなければならない事態に備え、全てカバーできるとは思わないが1人1台の端末購入に踏み切った。家庭によつては別のタブレットを買い与えるなどで格差が出てくると思う。世の中の動向を見据え、大きな格差が生じない配慮が必要だと思っている。

答 GIGAスクール構想を進めるにこよってどのような事態が起るか各家庭の状況を一つ一つぶさに予想しながら対応し、それに関する予算をお願いすることもある。今後検討をさらに進める。



一般質問 ダイジェスト & 答

加藤彰男
議員

「新型コロナウイルス」への 町の対策について ～住民の“いのちと暮らし”を守るために～

問 新型コロナウイルスは、第2波の感染拡大の可能性が指摘されている。住民の命と暮らしを守るために、迅速な施策の実施が必要である。町の対策を伺う。

答

これまで26回の対策会議と町長を責任者とする本部会議を3回開催してきた。手洗い・咳エチケットなどの感染予防対策を呼びかけてきた。学校は県の臨時休業要請を受け春休みまで臨時休業とし、要望に応じて自主登校教室を開催した。4月10日に県独自の緊急事態宣言が出され、小中学校の休校を含め公共交通施設の利用の原則休止を実施し、また県の休業協力要請により町内の事業者に休業要請した。広報車の町内巡回や町ホーミングページ・東

問 住民から「行政」と必要ではなかつたか」「福祉関係の状況を把握して、行政として把握して、行政と対応ができるなかつたか」また高齢の方から「マスクはどこで手に

栄12チャンネルで感染症予防対策を呼びかけた。休業の事業者に県の協力給付金とともに町独自の協力給付金を支給し、国の持続化給付金にも町の上乗せを設けている。町内の消費を喚起するプレミアム付商品券を発行する。教育関係では「GIGAスクール構想」の児童生徒への一人一台端末の配置や、3ヶ月半の給食費無料化などを進めている。医療センターは感染症対策の体表面温度チェックや緊急時の対応のエアーテントも購入して対策強化して

問 新型コロナウイルスに対するいわゆる「制度利用の冊子」が必要ではないか。

問 マスクが備蓄されている自治体もあつた。町の対策行動計画に「マスク」が何度も出ていて、緊急時の備蓄に課題はないか。

答 副町長 マスク、消毒液などの備蓄はやはり十分ではなかつた。今後は十分な備蓄をおこなつていただきたい。

答 副町長
「入るのか」の声があつた。町の対策行動計画では情報提供として、防災行政無線の活用や医療福祉施設の感染対策の必要性が明記されている。防災行政無線で情報が伝えられたのではないか。12 情報量が大きい東栄チャンネルの活用に重きを置いたが、今後は対策行動計画から検証していく必要がある。

審議会は8名の町民委員と座長に愛知大学・地域政策学部の鈴木教授が就任している。3回の審議会を行い、町の考え方や素案等に委員から意見を出して頂き、考え方や修正を審議する形で進めていく。最終的にはパブリックコメントを経た上で、9月議会への提案を目指したい。

環境保全条例制定の取り組みが進んでいる。まちづくり基本条例の趣旨を生かす重要な住民参加の仕組みである。審議会の基本的な進め方を伺う。

議会へ提出の資料で
本来は国の法令も書く
べきだったと思う。他の
自治体の事例はイン
ターネット等があり、
コロナウイルス感染の
影響もあり直接自治体
への情報収集の必要性
を感じなかつた。

環境保全条例は県条例・国の法規とも整合させていく理解でよいか。また環境政策の先進的な自治体の条例を調べていくことも必要ではないか。

「環境保全条例」制定に向けて 検討状況について 「住民参加の条例づくり」を大切にするために

答



新東栄医療センター等 建設事業について

問 新型コロナの発生はまさに不測の事態、この深刻な事態をどのように考えているのか。

町内に一人の感染者もなかつた事は、町民の皆様の努力のお陰と感謝している。今後来るであろう第二、三波についても消毒の励行、マスク着用など感染予防に努めていただきたい。

答
町
長

問 が3月11日WHOを宣言、どの様な状況判断のもとに設計業者との契約に至ったのか。

医療センター等の設計
発注に影響はないと思う
感染症課題項目も盛り込
んで実施している。

問 昨年開園したと
うえい保育園も
平常時でさえ1億円程の
追加補正と工期延長があ

町長も「将来に負担のかからない様に！」と答弁しているが、例えば悪化する経済を考えれば保健福祉センターの建設は下川診療所など既存施設の活用な

新聞の見出しに
大恐慌以来の不
況を予測、13億円の建設
事業は町財政に影響はないのか。

つたが、今回さらに世界中が新型コロナによつて
パニック状態、もつと慎重であるべきで設計契約
を少し先送りにする選択肢は考えなかつたのか。

どを考えたらうづつか

考
え
て
い
な
い。
愛
知
県

問

問 平時なら無床診療所もあるかも知れないが、今回の不測の事態を考えた時、平時だけを想定して13億円程の無床診療所建設に走つてよいのか。

答
町
長

新医療センターには災害時、感染対応などの機能を考えている。

東栄医療センターの 運営状況について

問 有床診療所に転換して一年余、運営状況について伺う。

問 無床診療所を目標にし医療スタッフの大削減と並行し、

答
町
長

答弁した事は間違
ない。

問 昨年6月議会で「有床診療所にしてよかつた」又一2カ月しかたつていながしつかり検証していきたい」と答弁しているが、どうい。

答
町長

救急患者の受け入れ中止
人工透析の中止、こうした状況下で患者が減る事があつても増える事はない。患者数の比較は無意味である。

問 さらに9月議会には「現場の医師を含めた皆さんに理解いただき（有床診療所）現在検討している」との答弁町長が発言すべき言葉か

**答
町
長**

答 長 町 答
問 さらに踏み込んで具体的な発言をしている。「今後の医療を守るために有床診療所の選択もあるという事で令和4年4月を目指に向かって取り組んでいる」との答弁。この事は虚偽の答弁ではないか。

令和2年度も有床診療所として始まっている。この間を含めて有床診療所でやれるかどうか検証が必要。

令和2年度も有床診療所として始まっている。この間を含めて有床診療所でやれるかどうか検証が必要。

災害に強いまちづくり（安全安心の山里づくり）

問 自然災害が発生した場合に住民が素早く安全な場所に避難するための防災マップの改定は。

答 土砂災害警戒区域が見直され、避難所等の集約を考え地区単位のマップを検討している。

問 災害が発生した場合に住民が素早く安全な場所に避難するための防災マップの改定は。

答 土砂災害警戒区域が見直され、避難所等の集約を考え地区単位のマップを検討している。

問 大きな災害で電話が集中すると、障害でなくとも規制がされえなくなる、そのためにはいつ優先電話があるが、どこに設置されているか。

答 総務課長 総務課の7605011・医療センター・下川診療所・小中学校の5台が指定。

問 避難所については耐震補強などお金を使わなくても、小中学校への避難、安全な建物への避難、安全な地区への移動でも構わない。

答 総務課長 避難所については耐震補強などお金を使わなくても、小中学校への避難、安全な建物への避難、安全な地区への移動でも構わない。

問 大雨による土砂災害が全国で多発し、その未然防止のための砂や急傾斜地対策などの砂治山事業の最近の実績と今後の予定は。

答 経済課長 ここ3年で40か所の対策工事を実施、今年度は今後も町内の危険個所の改善を予定。また県へ依頼していく。

問 大雨による土砂災害が全国で多発し、その未然防止のための砂や急傾斜地対策などの砂治山事業の最近の実績と今後の予定は。

答 経済課長 ここ3年で40か所の対策工事を実施、今年度は今後も町内の危険個所の改善を予定。また県へ依頼していく。

問 通学路の安全について、南海トラフ地震での本町の震度は強といわれ、補強されいな倒壊するようだ。昨年、大阪では小学校4年生の女の子が亡くなつた。本町の通学路についてはどのように状況か。

答 通学路の安全について、南海トラフ地震での本町の震度は強といわれ、補強されいな倒壊するようだ。昨年、大阪では小学校4年生の女の子が亡くなつた。本町の通学路についてはどのように状況か。

問 倒木被害では通行止めとなり電線や通信線を切断し、場所によつては集落を孤立させる。国道以外では本郷の三ツ組や桑原など立派な木々が倒木が何度も被害にあつているが対策は。

答 経済課長 倒木の対策については、県の森と緑づくり事業や森林環境譲与税等の避難行動が大変重要な時期。

問 通学路については、南海トラフ地震での本町の震度は強といわれ、補強されいな倒壊するようだ。昨年、大阪では小学校4年生の女の子が亡くなつた。本町の通学路についてはどのように状況か。

答 通学路の安全について、南海トラフ地震での本町の震度は強といわれ、補強されいな倒壊するようだ。昨年、大阪では小学校4年生の女の子が亡くなつた。本町の通学路についてはどのように状況か。

問 通学路の安全について、南海トラフ地震での本町の震度は強といわれ、補強されいな倒壊するようだ。昨年、大阪では小学校4年生の女の子が亡くなつた。本町の通学路についてはどのように状況か。

答 教育長 ちに見せてやるのも防災教育では。

問 中学校では今年度、平日は朝間は町内に残つていては、野に入れた訓練や学習を行つて、意識づけをしていく。

答 教育課長 中学校では今年度、平日は朝間は町内に残つていては、野に入れた訓練や学習を行つて、意識づけをしていく。

問 山地災害の様子

一般質問 ダイジェスト & 答

浅尾もと子 議員

**透析、救急・時間外診療の再開、
入院ベッドを守るために**

問 町内の①透析患者、②透析を受けている可能性のある方の人数を伺う。

答 住民福祉課長

問 医療センターの入院を中止する

答 医療センター事務長

町民の要望を聞

四
七

未定だ。

問
は今
殷春
の透
町析
人患
者

豊根村3人、旧佐久間・水窪は22人で、東栄町の14人を合わせると50人をこえる。透析再開を要望したい。「村上たかじ後援会だ

佐久間病院は、東栄と同じ常勤医師3名で、60床の入院ベッドと二次救急を守っている。入院を安定的に維持するには、4人の常勤医師が必要だ。愛知県は「医師確保計画」で、東栄町を含む東三河北部医療圏を「医師少數区域」に位置づけた。あと1人、医師を確保できないか。

より」によれば、医療セントラルの入院患者は1日平均7人。一方、佐久間病院は1日平均46人、稼働率76%だ。東栄町民も入院している。医療センターの入院患者が減った理由は、救急の受け入れ中止だ。高齢化・人口減少でも入院患者が極端に減ることはない。

答 町長 患者が増える推移はない。議員が言うような入院

問 町内の患者を新城市民病院へ救急搬送すると往復3時間半かかり、救急を我慢する患者も出てくる。2次救急の受け入れ体制を整えるべきだ。

丹羽先生は、いつまで
おられるか。

師が派遣される。派遣要件は有床診療所であること。無床化では、医師派遣は厳しくなる。

平成30年12月19日、新城市保健所との面接で、丹羽院長夫妻の動向を問われた前住民福祉課長は「再来年度（令和2年度）以降は未定です」と発言。保健所は、夫妻が辞めれば、院長職は町で確保しろ、丹羽院長だけに頼らず、他の医師を探す手立てを早めに行動をと宣言している。

この会議で、北設
医師会長は、一番
の問題は新城市民病院の
専門診療科がなくなり、
泌尿器科や整形も常勤医
師がないことだと発言
新城医師会長は、新城市
民病院に専門医がない
ため、患者が豊川、豊橋
の病院に流れていると発
言。さらに北設医師会長
は「患者さんはいる」「こ
のような機会を通じて、
要望していかなくてはな
らない」と訴えている。
住民福祉課長は、この議
論に参加すべきだったの
ではないか。

した問題を話し合う県の
「東三河北部構想区域地
域医療構想推進委員会」
の会議（2月7日）で、
医師・看護師・薬剤師会
の代表、新城・設楽・豊
根の担当者が集まる中、
東栄町だけが代理も出さ
ずに欠席している。問題
ではないか。

せていただぐ。

答
町
圖

全くありません。一生懸命、この任期を全うさせていただく。

問
町は、この間、
地区懇談会につ

福祉タクシー券の見直しについて

問 福祉タクシー券の交付要綱により対象者を限定し医療機関への通院のみ使用ができる福祉タクシー券交付事業を行っているが、今後利用者の意見を踏まえ通院だけでなく買い物等にも利用できるような要綱の見直しの考え方を伺う。

答 住民福祉課長

買い物支援事業・移動販売車との関連また買い物をどこまで認められるのか等の問題があり現在のところ要綱の見直しは考えていない。

問 現在の対象者は、要介護認定を受けた者・身体障害者手帳保持者・精神障害者保健福祉手帳保持者・その他

町長が認めたものとあるが要支援認定者1・2の方の中にも福祉タクシー券が必要な方もいます。要支援認定者1・2の方の今後の対応を伺う。

問 住民福祉課長

要支援認定者1・2の方の推移をみながら判断していきたい。現在の対応は、町営バス・予約バスを利用して頂きたいと考えている。

問 住民福祉課長

要支援認定者1・2の方の推移をみながら判断していきたい。現在の対応は、町営バス・予約バスを利用して頂きたいと考えている。

高齢者安全運転支援装置設置促進事業について

問 故防止を図る目的の公共交通事故の減少また高齢者の事から今までの設置状況を伺う。

答 総務課長

申請者はいない。

問 住民福祉課長

申請書に包括支援センター・ケアマネージャー等が役場に届け交付を行っている。

交付申請は、本人またその家族を対象としている。現在は、本人・家族が記入したものをケアマネージャー等が役場に届け交付を行っている。



配食サービスについて

問 調理困難な高齢者の方に栄養のバランスが取れた食事の提供を行っているが、配食事業者に安否確認料の支払い計画はあるか伺う。

答 住民福祉課長

契約書の中に、安否確認料の記載はないが安否確認を含めた委託契約をしているため支払うことには考えていらない。

問 住民福祉課長

契約書の中に、安否確認料の記載はないが安否確認を含めた委託契約をしているため支払うことには考えていらない。

移動販売事業について

問 買い物弱者を対象に始めた移動販売事業「オニスターくん」5月に改訂版を出し住民が喜んでいるが、少しの雨で営業中止になる。今後の雨日の対応を伺う。



答 経済課長

雨天時には、商品が濡れてしまうので移動販売ができない為電話注文にて自宅に配達している。現在雨天時の販売の改善を検討している。

問 経済課長

移動の足がない方も大切な消費者と考えている。店舗に来てもらう事を視野に入れ公共交通施策等他の事業との連携も検討していく。

移動の足がない方も大切な消費者と考えている。店舗に来てもらう事を視野に入れ公共交通施策等他の事業との連携も検討していく。

エスアラートって何?

6月議会定例会でSアラートシステム整備工事(約950万円)を賛成多数で可決しました。

これまで

令和2年
3月31日まで

- 火災・地震・台風時等の緊急放送
- 行政のお知らせ
- お悔やみ
- 保育園・学校のお知らせ

6か所の屋外スピーカー

各戸の戸別受信機

で無線放送

現在

令和2年
4月1日から

- 火災・地震・台風時等の緊急放送
- 行政のお知らせ
- お悔やみ
- 保育園・学校のお知らせ
- 天気・バス時刻表等

6か所の屋外スピーカー

各戸の戸別受信機

とうえい12チャンネル

これから

令和3年
2月頃から

- 火災・地震・台風時等の緊急放送
- 行政のお知らせ
- お悔やみ
- 保育園・学校のお知らせ
- 天気・バス時刻表等

30か所の屋外スピーカー

スマートフォン

*アプリのダウンロードが必要(日本全国で受信)
*通称ガラケーでは受信できない

とうえい12チャンネル

令和2年9月定例会の開催日程(予定)



9月定例会は、
9月4日(金)から
9月15日(火)
までの会期で
開催予定です。

- 本会議は午前10時から開催します。
- 日程は変更になる場合もあります。
- 詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。(電話 0536-76-0505)

9月 4日(金) 本会議(議案上程・説明・質疑)

9月 7日(月) 本会議・一般質問

9月 9日(水) 決算特別委員会

9月 11日(金) 総務経済委員会・文教福祉委員会

9月 15日(火) 本会議(委員会報告・討論・採決)

発行責任者
議長
委員会委員長
委員会副委員長
委員会委員長
委員会副委員長

原田 安生
浅尾もと子
森田昭子
伊藤千夫
山本式典

以前は、私の組も25軒程有り賑やかだった。月一回各家を順番に回り、秋葉講を行い、諸々の打ち合わせ等をしてきた。終った後は祭った御神酒をいただきながら、繰り返しの話題に盛り上がる事もしばしばだった。しかし今は13軒となり、高齢化率も高い。先達て役場から、空き家を見て欲しいという人が多いとの連絡があった。「とにかく今は祭り上がりがる事もしばしばだつた」なにかが理由はさまざま。私からは「お互い助け合つて楽しくお付いき合いをしたいので、組内の行事にはできる限り参加してもらいたい」と話す。新型コロナ終息後は、社会全体が様変わりするのではないかと思う一方、個々の生活面での価値観も、新しい移住、定住が始まるのではないかと思つてもみる。

編集後記



とうえい議会だよりは、環境に優しい
植物油インクを使用しています

発行/東栄町議会・議会だより編集委員会

〒449-0292 愛知県北設楽郡東栄町大字本郷字上前畠25 ☎0536-76-0505